

「いずみ界限」通信 No.24

旧北国街道いずみ界限を考える会

泉獅子舞 町練り復活へ始動

3月にも氏子町会に若衆参加要請



泉獅子舞奉納実行委員会は1月28日、泉文化会館で29年國造神社秋祭泉奉納獅子舞収支報告会を開き、泉獅子舞の町練り復活に向けて3月11日にも國造神社氏子15町会を対象に若い人達の参加協力を求める町会長会合の開催を申し合わせました。

奉納獅子舞では頭振りを担当した若い衆が町会の枠を超えて演武に参加し、祭りを楽しみ、新しい交流の絆ができたことが報告されましたが、旧北国街道筋を回る町練りには棒振りや囃子方など地方を担当する多くの人が必要なことから、各町会の理解を得て参加を求めることになりました。泉獅子舞は地域が誇る伝統文化財です。獅子舞を守ってきた町会も年寄りが多く、奉納獅子舞の実現も危ぶまれましたが、ものの見事に復活、伝統が持つパワーに驚かされたものです。この底力を生かして町練り復活に繋げたいものですね。

決算報告は中間発表の形で行われ、1月現在で祝儀、おひねり、DVD売上合わせて収入878,912円が集り、これに事業経費を除いた予備費が89,24円となっています。

(写真は今年の奉納獅子舞風景)

